

石油製品の価格動向について

平成18年9月20日
生活環境部
総務企画グループ

1 石油製品の価格動向調査の結果

県内の石油製品4品目について、9月11～14日に価格動向調査を実施しましたが、その結果については以下のとおりです（非定店調査）。

（単位：円、消費税込み）

品目名	規格・容量	店舗形態	前月調査の 平均価格	9月調査の 平均価格	対前月比 (%)
ガソリン	レギュラー1リットル、店頭現金売り	一般店舗	143	144	0.7
		セルフ	141	141	0.0
軽油	個人消費向け1リットル、店頭現金売り	一般店舗	120	122	1.7
		セルフ	118	118	0.0
灯油	店頭価格、18リットル	一般店舗	1,459	1,480	1.4
		セルフ	1,372	1,416	3.2
	配達価格、18リットル	一般店舗	1,591	1,587	0.3
LPガス	一般家庭用、10m ³	一般店舗	6,733	6,637	1.4

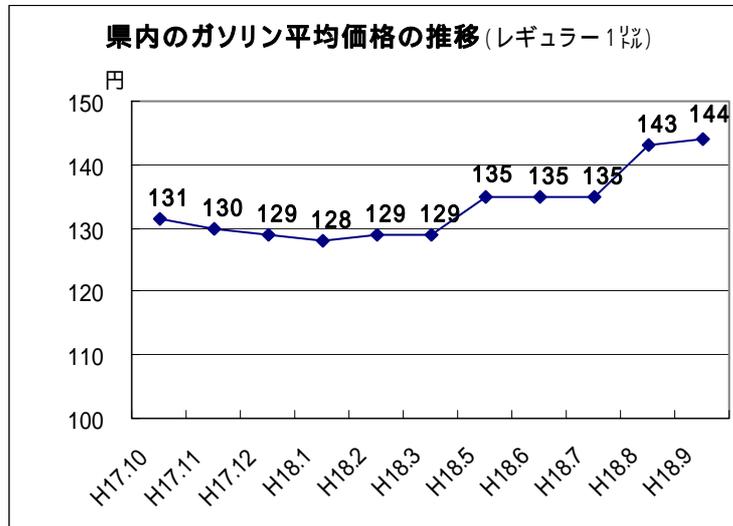
卸売価格の引き上げなどにより大幅に価格が上昇した8月の調査結果と比較すると、9月も、卸売価格の小幅な引き上げなどを受けて、ガソリン、軽油、灯油（店頭価格）の価格は更に上昇を続けており、LPガスについても、やや値下がりがしたものの依然高水準で推移している。

9月に入り、国際的な原油価格は下落傾向にあり、引き続き石油製品の価格の推移を注視していく必要がある。

2 県内の石油製品価格の推移

(1) ガソリン価格

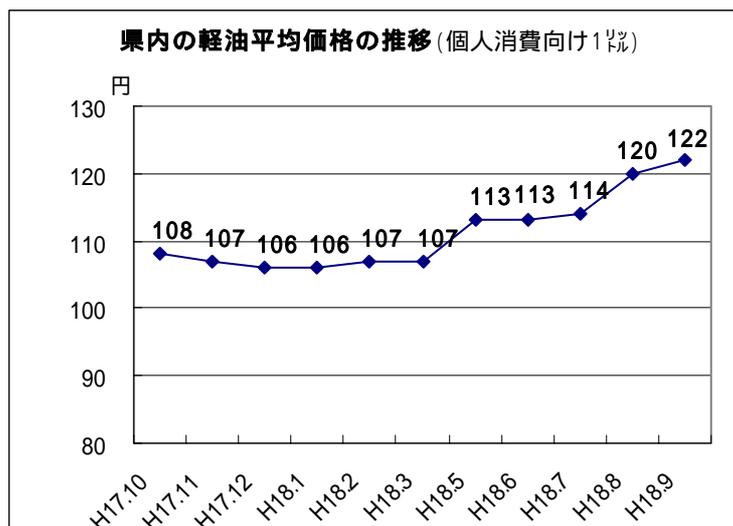
一般店舗価格



8月調査結果と比較すると、石油元売会社の9月からの卸売価格の小幅な引き上げなどを受けて、大幅に上昇した8月から更に1円上昇した。9月に入り、国際的な原油価格は下落傾向にあり、引き続き石油製品の価格の推移を注視していく必要がある。

(2) 軽油価格

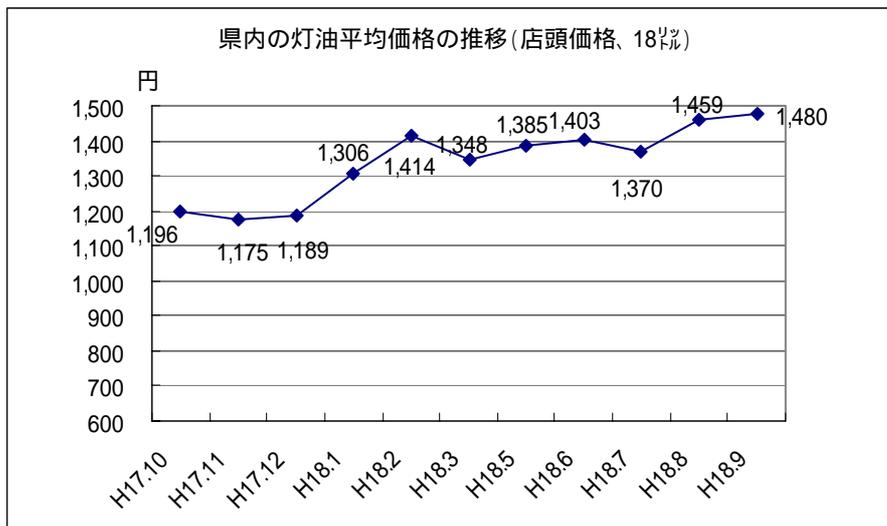
一般店舗価格



8月調査結果と比較すると、石油元売会社の9月からの卸売価格の小幅な引き上げなどを受けて、大幅に上昇した8月から更に2円上昇した。9月に入り、国際的な原油価格は下落傾向にあり、引き続き石油製品の価格の推移を注視していく必要がある。

(3) 灯油価格

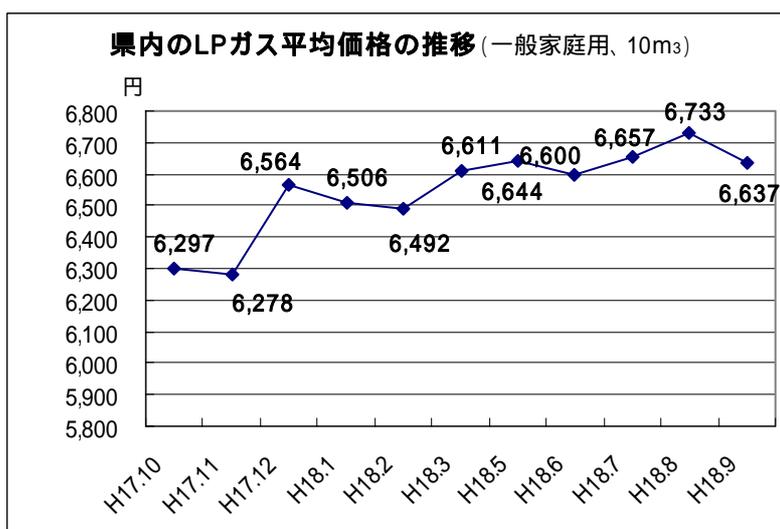
一般店舗価格



8月調査結果と比較すると、石油元売会社の9月からの卸売価格の小幅な引き上げなどを受けて、大幅に上昇した8月から更に上昇した。9月に入り、国際的な原油価格は下落傾向にあり、引き続き石油製品の価格の推移を注視していく必要がある。

(4) LPガス価格

一般店舗価格



9月は6,637円と、8月調査結果と比較するとやや値下がりしたが、昨年12月以降、高水準での推移が続いている。9月に入り、国際的な原油価格は下落傾向にあるものの、日本にとって最大のLPガス供給国であるサウジアラビアの国営石油会社の船積み価格が依然として高水準で推移していることなどから、引き続き価格の推移を注視していく必要がある。